

浦和北高校の活性化・特色化方針

（令和２年度～）

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男) 461 (女) 501	計	962				
ホームページ	http://www.urawakita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 北浦和駅より「浦和北高校」行バス「浦和北高校」下車 徒歩 1 分 ・ JR 浦和駅より「大久保浄水場」行バス「浦和北高校」下車 徒歩 1 分 										
教育課程等の特徴	<p>単位制の共学校～学年の枠を超えて選択科目の幅を広げることができる！～ 「単位制」とは、学年による教育課程の区分を設けずに教育活動を行う制度 学習環境の充実 教室数が多い 教員数が多い 少人数で学べる 埼玉大学との連携により、大学の単位が修得可能</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>部活動加入率 90%以上 全国大会出場 自転車競技部、弓道部、写真部、書道部 関東大会出場 男女バドミントン部 県大会出場 サッカー部、ソフトテニス部、剣道部、男子バスケットボール部、卓球部、女子バレーボール部、男女硬式テニス部、陸上競技部、ソフトボール部、バトン部、軽音楽部、美術部、吹奏楽部、箏曲部</p>										
洗職ある学校行事	<p>北高祭（体育の部・文化の部）、球技大会は生徒会が運営 北高祭（体育の部・文化の部）は、1～3年次の24クラスを4つの組（青、白、黄、赤）に分け、色別対抗で行事毎に点数を競い、総合年間チャンピオンを決定する。</p>										
家庭・地域との連携	<p>北高祭（体育の部・文化の部）、マラソン大会等におけるPTAの参加 小高大の連携事業、埼玉大学との夏季インターンシップの実施 一斉メール送信による家庭との連絡体制</p>										
進路	状況	四大	272人	短大	11人	専門	44人	就職	7人	その他	31人
	傾向	<p>浦和北高校では、現役合格を目指した進路指導が行われています。平成30年度卒業生も90%が現役で進路を決定しています。近年では、大学現役進学が75%程度となっています。平成30年度は、国公立に2名、GMARCHに6人、日東駒専に45名合格を果たしました。</p>									

（生徒数：R1.5.1現在、進路はH31.3月卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

勉強はもとより、学校行事や部活動も頑張るあなたを待っています。

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウィンドウで開きます）

県立浦和北高等学校 ~生徒の成長物語~

本校の 特色

単位制のメリットを生かし、確かな学力を身に付けるとともに、自分の「得意」を伸ばします。
キャリア意識を向上させ、一人一人の進路実現を目指します。
学校行事や部活動で、人間力を育みます。



学習環境

- 平均22人で授業
- ・教室数が多い(単位制特別教室棟)
 - ・教職員数が多い
- 同規模の県立高校比較

行事

北高祭(体育の部・文化の部)
行事で深まるクラスの絆
修学旅行
沖縄で、民泊・平和学習・マリントレック



体験学習

- 埼玉大学との連携
- ・夏季インターンシップ
 - ・彩の国アカデミー
- (大学の単位が修得可能)



PTA活動

- 文化祭バザー
- ・行事で様々な援助
 - ・研修会
 - ・キャンパスツアー、進路ガイダンス等

教育目標「自律・向学・健康・誠実」

3年次生:実現の年

受験校や受験方法に関する研究をし
進路実現!

- 1, 2年次の集大成から進路を実現します。
最上級生として、部活動及び学校行事の企画・運営の中心となり、北高の文化伝統を発展させます。

2年次生:行動の年

憧れの世界を探求し、目標を定める!

自分の進路を見据えた科目選択を通して、
自らの進路を考えます。
学年の中軸として、部活動及び学校行事に
全力を尽くします。

1年次生:調査の年

自己を知り、興味関心を広げ、
方向性を探る!

朝学習・スケジュール管理を身に付けます。
丁寧な履修指導により、自分の将来を見通して、
科目選択を行います。

本校の3年後の目標

- 1 学力向上を図り、第一志望の進路
実現100%を目指す。
- 2 キャリア意識の向上と特別活動の
充実を図り、学校生活を豊かにする。
- 3 自立的な態度を養い、地域に信頼
される学校をつくる。

部活動

運動部20・文化部13・同好会2
全国大会出場:自転車競技・弓道・書道・写真
関東大会出場:バドミントン・自転車競技・弓道



浦和北高校で、「主体的な学び」にチャレンジ!
教職員一同、生徒の皆さんの「夢」の実現を支援します。